

2019年度事業報告書（2019年4月1日～2020年3月31日）

2020年 4月 1日  
一般社団法人 SHARE  
代表理事 高橋 恵

1、事業活動方針

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるように支援する。また、児童においては、心身ともに健やかに育成されるよう支援する。

2、2019年度の事業活動

- ・前年度に引き続き、児童発達支援、放課後等デイサービスの活動。
- ・余暇支援として、公共機関を利用した集団活動を基本とした外食やコンサート鑑賞、社会見学、プール活動、調理実習等、社会のルールやマナーを身に付ける自立を目指した支援を実践した。

※2019年3月2日新型コロナウイルス感染症予防のため休校措置となる。

感染予防のため手洗いの徹底や消毒、マスク着用に加えて事業所室内の消毒換気をする。またテープで仕切ってソーシャルディスタンスを分かりやすく提示したり、机の並べ方などで向かい合わない工夫をして環境を整えた。

3、事業内容

①児童発達支援・放課後等デイサービス 定員10名

[シェアこどもデイサービス]

契約児童25名

児童発達支援9名 放課後等デイサービス19名

②放課後等デイサービス 定員16名

[シェア放課後デイ]

契約児童25名

小学生18名 中学生4名 高校生3名

### ③余暇

#### ア、外食

フードコートに加えて、ファミリーレストラン、回転寿司、カレー店等、新たな形態の場所でのランチタイムを楽しむことができた。

休校措置後はテイクアウトランチに切り替えて、感染予防に留意しながら室内や屋外でランチタイムを楽しんだ。

#### イ、コンサート観賞

名古屋能楽堂にて、チェコスロバキアの音楽家の演奏を着席して落ち着いて鑑賞することができた。

#### ウ、調理実習

名古屋市障がい者スポーツセンター調理室にて、役割分担し、順番を守り協力しカレーライスを作って美味しく楽しく、みんなで食べることができた。  
休校措置後は衛生面で安全確保が困難なため、中止となった。

#### エ、長期休業日

夏休みは鞍ヶ池公園で体を動かして友達とコミュニケーションを図り、難しいアスレチックなどに挑戦してクリアすることで充実感や達成感を体感できた。

冬休みは明治なるほどファクトリーで商品ができる工程を見学して流通して手元に届くまでを理解することができた。また清州城では歴史を身近に感じながら現在までの時空に思いを巡らせることを楽しんだ。

プール活動は全曜日、名古屋市障がい者スポーツセンター、天白スポーツセンター、あけぼの学園を利用して水に親しみ、楽しみながら少しずつ泳ぐことを体得することができた。

休校措置後は密閉空間、密集場所、密接場面を避けるため、外出活動に重点を置いて環境が整った場所を選んでウォーキング活動をして体力の維持、向上に努めた。

春休みの福祉バスハイクは浜松動物園にでかけて身近で動物を観察することができて楽しい時間を過ごすことができた。

#### オ、社会見学

愛知県警、港防災センター、南極観測船ふじ、ポートビル、エコパルなごや、ネックスプラザ、トヨタ産業技術記念館などに市バス、地下鉄を利用して出かけてルールやマナーを学び、見学や体験を重ねて集団活動を楽しんだ。

#### ④家族支援

##### ア、保護者会

就労している方の保護者の体験談を聞いて質疑、応答や情報交換の機会を提供した。

名古屋市雇用支援センターの見学会を開催して就労に関する情報収集の機会を提供した。

#### ⑤研修

全職員研修に参加。

小児救急救命講習、防災研修、接遇・マナー、対人技術援助、障害児基礎、初級、中級研修、ファシリテーション、スーパービジョン基礎研修等

#### 4、災害時への対応

毎月、継続して避難訓練、防災訓練、啓蒙 DVD 観賞に加えて、長期休業日には防災センターでの見学や体験を行った。

#### 5、ガイドライン

自己評価の実施、公表。

保護者評価の実施、公表。

評価結果のフィードバック、公表。

#### 6、ヒヤリハット、苦情、事故

ヒヤリハット・・・こどもデイサービス 4件

放課後デイ 6件

苦情・・・・・・・・・・0件

事故・・・・・・・・・・0件